

## △ 中野区指定工事内訳書記入に際しての注意事項(必ずお読みください)

### 総説

1. 手書き・パソコン利用のどちらでも構いません。
2. 内訳書の表題の工事ごとに分けて内訳を記入してください。
3. 諸経費・廃材処分費・運搬費・値引き等は、それぞれ内訳書の表題の工事ごとに記入し、一括記入はできません。
4. 浴室改修で、ユニットバスを使用する場合は、別紙「ユニットバスの見積記入方法について」をお読みください。

### 場所名欄

1. 手摺の取り付け・段差解消(浴室除く)等工事の明細のみ、工事場所名を記入して、場所ごとにまとめて記入してください。

### 名称欄

1. 物品(部材費)と取り付け費用(工事費)は分けてご記入ください。
2. 物品(部材)のセット単価記入はできません。部品ごとに分けて記入してください。

### 内容(仕様)欄

1. メーカー・品番・型番・規格 等をご記入ください。

### 単価欄

1. 物品の単価を記入してください。値引きをされている場合は、値引き後の価格となります。

### 算出根拠欄

1. 介護保険対象部分・設備給付対象部分・対象外部分の順に金額を比率で表してしてください。
2. 物品の場合はカタログ等の定価を記入してください。
3. 必要経費については、計算の基礎を記入してください。

### その他

1. 指定書類を使用されなかった場合や、記入方法に間違い等があった場合は、見積書の再提出をお願いする場合がございますのでご了承ください。
2. 見積の内容によっては、他社の合い見積もりを取る場合があります。
3. 主要な部材(浴槽、給湯器、便器、タンク等)については、カタログのコピーを添付してください。

## △ ユニットバスの見積書記入方法等について

### 1. 購入価格の記入

浴室改修で、ユニットバスを使用する場合は、一式(セット)価格記載のほかに、内訳として以下の部材について必要な金額明細を記入してください。(各部材の金額は、ユニットバス製造販売業者にお問合せください。)

- a. 浴槽
- b. 床(浴槽設置面)
- c. 床(浴槽設置面以外)
- d. 壁(浴槽設置面)
- e. 壁(浴槽設置面以外)
- f. 天井
- g. 扉
- h. 水栓
- i. その他

※ 手摺は、内訳書①に記入する。

### 2. 設置費(組み立て費) ※ 一式金額記載のほかに、内訳として以下項目での必要な工賃明細を記入してください。

- a. 浴槽設置費
- b. 床組み立て費(浴槽設置面)
- c. 床組み立て費(浴槽設置面以外)
- d. 壁組み立て費(浴槽設置面)
- e. 壁組み立て費(浴槽設置面以外)
- f. 天井組み立て費
- g. 扉設置費
- h. 水栓設置費
- i. その他

※ 手摺の設置費は、内訳書①に記入する。

個別設置費が記入できない場合は、ユニットバス一式の金額と各部材の金額(上記1で記入したもの)から比率を算出し、按分して記入してください。(使用した按分率は、明細書の算出根拠欄に必ず記入してください)

### 3. ユニットバスを採用する場合は、採用の理由を明記したものを提出してください。採用の理由によっては、従来工法(据置浴槽を採用した場合)での見積書を合わせてご提出いただく場合があります。

## 施主様

○○工事内訳書

## 表題の工事場 所ごとに作成

No

→ 職員記入欄

## 中野区

# 中野区自立支援改修見積書

年 月 日

利用者名 \_\_\_\_\_

施行業者名 \_\_\_\_\_

印

住 所 中野区

代表者職・名 \_\_\_\_\_

〒

\_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

担当者名 \_\_\_\_\_

A+B+C+D

見積り総額(税込)	¥
-----------	---

様

中野区

## ① 手摺の取り付け・段差解消(浴室・トイレ除く)等 工事内訳書

No. /

→ 職員記入欄

名 称	内 容(仕様)	数量 a	単 価 b	金 額 a × b	算出根拠	介護保険対象部分	
						金 額	対象外部分 金 額
小 計							
消費税							
合 計					A		

樣

## 中野区

## ② トイレの改善(洋式化) 工事内訳書

No.

→ 職員記入欄

樣

## 中野区

### ③ 浴室の改善(浴槽取替・付帯給湯部分含む) 工事内訳書

No.

→ 職員記入欄

樣

## 中野区

#### ④ 流し・洗面台の改善(付帯部分含む) 工事内訳書

No.

→ 職員記入欄